

# 令和5年度 寺岡小学校 5学年 教育プラン

## 学校教育目標

心豊かで 自ら学び たくましく生きる子供の育成

めざす子供像

### 自ら学び続ける子供

<育てたい資質・能力>

- ① 学び合うことができる
- ② 人・こと・ものとの関わりを通して課題解決に向かう
- ③ 生活や他者と結び付けて学習を発展させる

### 明るく思いやりのある子供

<育てたい資質・能力>

- ① 自他の良さを知っている
- ② 相手の気持ちを考えた行動がいつでもできる
- ③ 互いを認め合い、協力・協働ができる

### 心身ともにたくましい子供

<育てたい資質・能力>

- ① 守るべき約束やルールが分かる
- ② 健康・安全に気を付けて生活をする
- ③ あきらめずに挑戦する(◎)

<重点的な取組>

- ① ICTの効果的な活用, 教科担任制及び交換授業等で「対話的な学び」の充実を図る。(◎)
- ② 総合的な学習の時間で, 体験活動(防災や野外活動, 見学, ゲストティーチャー等)を重視する。
- ③ 各教科や学級活動で, 日常場面との関連を図る。振り返りを重視し, 友達の考えから学んだことを視点とするように促す。

<重点的な取組>

- ① 学校生活全般(家庭学習カード, 振り返りシート, 帰りの会の振り返りなど)の活動を通して, 自他の良さや成長に気付く機会を設ける。
- ② 特別な教科 道徳(B 主に人との関わり)を基盤として, 自分と異なる意見や立場を尊重する心情や態度, 判断力を育てる。
- ③ 学級やグループ等の話し合い活動や各行事を通して, 他者と協働し主体的に学ぶ学習活動を展開する。(◎)

<重点的な取組>

- ① 約束やルールについて, 定期的に振り返りを行い, 規範意識の醸成を促す。
- ② 養護教諭と連携し, 保健の授業を中心に望ましい食習慣や生活習慣の定着を図る。
- ③ モデルを示したり, できそうなことから取り組むように促したりしながら, 挑戦の1歩目を踏み出せる学び方・行動の仕方を学ぶ機会を設ける。(◎)

協働型学校評価の重点目標

【目標を持ち, 挑戦する子供の育成】

学習場面で

人との関わりで

ねばり強く